



2019東京国際航空シンポジウム

アジア・太平洋地域の国際航空の将来

アジア・太平洋地域の航空旅客輸送は、2018年に旅客数が16億人に達するなど拡大している。

同地域の航空旅客輸送が拡大を続ける中、日本では、訪日外国人旅行者の目標（2020年4000万人：2030年6000万人）の実現に向けて、更なる航空需要に対応するため、羽田空港の飛行経路の見直しや成田空港の第3滑走路の整備による首都圏空港の機能強化、空港運営民間委託（コンセッション）を通じた地方空港のゲートウェイ機能強化が推進されている。

一方、米国から日本以外のアジアへの長距離直行便の拡充、アジアの大規模空港インフラの拡張、東南アジアにおけるLCCの台頭など、アジア・太平洋地域における航空環境が激変しているところである。

このような状況を踏まえ、日米の航空当局、航空会社、空港運営当局の代表者を招き、アジア・太平洋地域における国際航空の将来展望や戦略をテーマとするシンポジウムを開催する。

開会挨拶

来賓挨拶

基調講演



宿利 正史
運輸総合研究所
会長



藤井 直樹
国土交通省
国土交通審議官



マイケル・キャバナー
在日米大使館
経済公使代行



ヒューゴ・ヨン
米国国務省
運輸政策担当次官補代理



堀内 丈太郎
国土交通省
官房審議官（航空（国際））



デイビッド・ショート
米国運輸省
航空・国際担当次官補代理



田村 明比古
成田国際空港株式会社
代表取締役社長

パネルディスカッション



モデレーター
山内 弘隆
運輸総合研究所
所長



パネリスト
藤村 修一
全日本空輸
専務執行役員（国際提携部担当）



西尾 忠男
日本航空、常務執行役員
経営企画本部長



ロバート・ウィリック
アメリカン航空
規制・国際担当部長



ジュリー・オットインガー
デルタ航空
国際規制・政策担当部長



スティーブン・モリッシュ
ユナイテッド航空
副社長（規制・政策担当）



田村 明比古
成田国際空港株式会社
代表取締役社長

2019年11月18日（月）15時～18時

東京大学 伊藤国際学術研究センター内 地下2階
伊藤謝恩ホール 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

共催：航空政策研究会
後援：国土交通省
協力：東京大学公共政策大学院

Supported by

THE NIPPON FOUNDATION

登録： <https://krs.bz/jterc/m/sympo191118>

プログラム

開会挨拶	宿利 正史 一般財団法人運輸総合研究所 会長	15:00~15:10 (10)
来賓挨拶	藤井 直樹 国土交通省 国土交通審議官	15:10~15:25 (15)
	マイケル・キャバナー 在日米国大使館 経済公使代行	
	ヒューゴ・ヨン 米国国務省 運輸政策担当次官補代理	
基調講演 1	堀内 丈太郎 国土交通省 大臣官房審議官 (航空 (国際) 担当)	15:25~15:40 (15)
基調講演 2	デイビッド・ショート 米国運輸省 航空・国際担当次官補代理	15:40~15:55 (15)
基調講演 3	田村 明比古 成田国際空港株式会社 代表取締役社長	15:55~16:10 (15)
	~休憩~	16:10~16:25 (15)
パネル・ディスカッション		16:25~17:55 (90)
モデレーター	山内 弘隆 一般財団法人運輸総合研究所 所長	
パネリスト	藤村 修一 全日本空輸株式会社 専務執行役員 (国際提携部担当)	
	西尾 忠男 日本航空株式会社 常務執行役員・経営企画本部長	
	ロバート・ウィリック アメリカン航空 規制・国際担当部長	
	ジュリー・オッティンガー デルタ航空 国際規制・政策担当部長	
	スティーブン・モリッシー ユナイテッド航空 副社長 (規制・政策担当)	
	田村 明比古 成田国際空港株式会社 代表取締役社長	
閉会挨拶	奥田 哲也 一般財団法人運輸総合研究所 専務理事 ワシントン国際問題研究所長	17:55~18:00 (05)